

0～2歳児
クラス向け

4月の挨拶

- 新年度が始まりました。一人ひとりの成長を見つめながら、1年間元気で楽しい園生活が送れるよう努めたいと思います。
- 新しい保育室へ「はじめの一步!」と、新しい生活に踏み出した子どもたち。友達や先生と触れ合って、すぐに園が大好きになってくれることでしょう。
- 園のチューリップもつぼみが膨らんで、みんなが元気に通ってくるのを楽しみに待っているようです。

4月の子どもの姿

- 初めは涙の大合唱でしたが、だんだん笑顔が見られるようになり、今ではすっかりニコニコ笑顔の子どもたちです。
- 新しい保育室、おもちゃ、トイレ、ロッカー、靴箱…と、友達といっしょに覚えている子どもたちの目は、キラキラ輝いています。
- 「先生おはよう」「先生さようなら」と、園での生活に少しずつ慣れ、時には「自分でやる!」と、頼もしい声も聞かれます。

進級

- 一つ大きくなり、帽子や名札の色も変わりました。新しい友達も仲間に加わり、さらに元気いっぱいのクラスになりそうですね。1年間よろしくお願いします。
- 進級した子どもたちは、泣きながら登園する新入園の子どもたちに優しく寄り添い、おもちゃを手渡したり、頭をなでてあげたりするなど、かわいい先輩ぶりを見せてくれています。
- 新しいクラスに緊張した様子の在園児ですが、見慣れた先生に表情が和らぎ、進級の喜びを感じている様子も見られますよ。

初めまして

- 園で一番小さな〇〇組さん。小さな一歩を踏み出しました。日がたつにつれて、すてきな笑顔を見せてくれることでしょう。
- 初めは不安で泣いてしまうこともあるかもしれませんが、のびのびと楽しい毎日を過ごせるように努めていきたいと思います。子育ての悩みや喜びをいっしょに分ち合っていきましょう。
- 在園児も、新入園児につられて泣いたり緊張したりしてしまうこともあります。さまざまな遊びを通して、子どもたちにとって安心で楽しい場所にしていきたいと思っています。

慣らし保育

- 大好きなおうちの方と離れて、新しい環境のなかで過ごす子どもたち。無理なく園生活に慣れていけるように、短時間保育から始め、少しずつ時間を延ばしていきます。
- お仕事などで慣らし保育期間の都合がつかない場合は、事前にお知らせください。子どもたちの様子を見ながら慣らし保育期間を調整したいと思います。

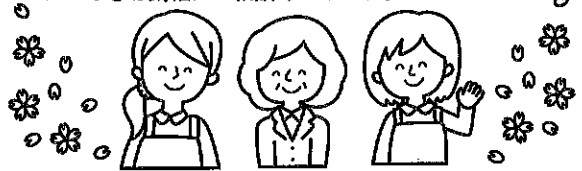
春の外遊び

- 先生に手伝ってもらいながら帽子をかぶり、小さな足に可愛い靴を履いて準備OK! 園庭の砂場を目ざしてよちよち歩きをする姿は、とてもほほえましいですよ。
- 天気のよい日は、保育者と手をつないだりベビーカーに乗ったりして、園の周りをお散歩に出かけます。お花やちょうちょうを見つけては、指をさして「あっ、あっ」とうれしそうです。

初めまして!

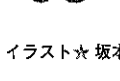
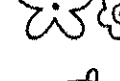
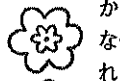
〇〇組の担任となりました〇〇と△△です。毎日子どもたちが元気に園に通えるよう、楽しくくつろいだ雰囲気大切にしたいと思います。

大好きなおうちの方と離れての生活が始まり、子どもたちにとっても期待と不安の入り交じった時期かと思っています。朝夕の送り迎えのときに、子どもたちの様子をていねいに伝え合うことで、少しでも早く安心していただけるように努めますので、1年間よろしくお願いします。心配なことなどありましたら、いつでもお気軽にご相談くださいね。



毎朝の元気チェック

小さな子どもたちは、身体の異常を自分で伝えることができません。朝、子どもたちが起きたらだっこをしたり着替えをしたりしながら、体調や機嫌のチェックをしましょう。熱や嘔吐・下痢、湿しん・発しんはないですか? 鼻水やせきは出ていませんか? 顔色・機嫌は? 食欲はありますか? 小さな子どもほど症状が悪化しやすいものです。毎朝触れ合いながら「見て」「触って」確認をお願いします。休むほどではないけれど、どこか調子が悪いときは必ず担任にお知らせください。園でもていねいに様子を見ていきます。



慣らし保育について

いよいよ園生活のスタートです。おうちの方と離れ、初めての場所で初めての人と、初めての時間を過ごします。そんな全ての“初めて”を大切に、優しくあたたかい家庭的な環境作りをしていきたいと思っています。

新入園児は、新しい環境に少しずつ慣れていけるように、4月初めは短時間保育を行います。年齢や毎日の子どもたちの様子により、若干変更もあります。担任からそのつど伝えるようにしますので、よろしくお願いいたします。



このメッセージが見えるまで開くときれいにコピーすることができません。このメッセージが見えるまで開くときれいにコピーすることができません。